

事務事業名		包括支援センター運営事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		長寿支援課		H28係等名		地域包括ケア担当		H27係等名		地域包括ケア担当	
基本計画上の位置づけ		政策 3 健やかに安心して暮らせるまちづくり		施策 35 高齢者福祉の推進		事業種別		政策		開始 21 終了	
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の高齢者						対象指標	指標名及び単位		27年度数値
	意図(どうい状態にするか)	高齢者が安心して暮らすことができるように支援する。							65歳以上高齢者数(いいだ地域包括支援センター担当地区(橋北,橋南,羽場,丸山,東野,座光寺,上郷))各年度4月1日現在		11429
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせる高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	いいだ地域包括支援センターでの相談延人員				2400	2225	2400	-		
	定性目標										
事業概要	銀座堀端ビル2階に、いいだ地域包括支援センター(旧市5地区と上郷・座光寺地区を担当。介護予防マネジメント、総合相談・支援、包括的・継続的マネジメントを実施)と、いいだ成年後見支援センター(南信州定住自立圏の14市町村を対象に、成年後見制度の普及啓発・成年後見支援・法人後見を実施)の合同事務所を設置し、高齢者が地域の中で安心して暮らしていただけるための地域包括ケアを推進する。										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	いいだ地域包括支援センター、いいだ成年後見支援センターの合同事務所を拠点として、高齢者の総合相談と権利擁護の支援を実施					いいだ地域包括支援センターでの相談延人員			2,225人		
						いいだ成年後見支援センターでの相談件数			929件		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		6,616	6,828	6,631	6,600						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		6,616	6,828	6,631	6,600						
人件費計(千円)②		3,218		0							
正規職員所要時間		900		0							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		9,834	6,828	6,631	6,600						
事業内容・目標達成状況の振り返り	合同事務所を基点として多様な主体と連携しつつ、高齢者が地域の中で自立し安心して暮らしていただけるための仕組み(地域包括ケアシステム)を推進するため、高齢者の課題の把握・介護予防の浸透に取り組んだ。										
改革改善の考え方	①問題点	いいだ地域包括支援センターは、2つの日常生活圏域(「橋北・橋南・羽場・丸山・東野」と「座光寺・上郷」)を所管しており、地域包括支援センターの適性配置について検討を要する。									
	②改革提案	地域包括ケアは地域課題を整理し解決に向かうなど、高齢者が安心して暮らせるまちづくりの拠点としての役割が重くなってきており、今後、自治振興センターなどとの機能連携などを検討していく。									